

# 令和2年度 市民生活部長「政策宣言」中間報告

市民生活部長 板山 浩一

## ○ 令和2年度重要事業

事業名	持続可能な公共交通網の構築
目標	昨年度策定した「射水市地域公共交通網形成計画」に基づき、コミュニティバス等の運行について、効率化と利便性の向上に向けた路線再編に着手するなど、持続可能な公共交通網の構築に取り組みます。
進捗状況	学識経験者や公共交通事業者などで組織する協議会で、コミュニティバス等の路線再編プランの骨子案について協議を行い、9月議会で進捗状況の報告を行いました。
今後の対応	引き続き、持続可能な公共交通網の構築に向け、協議会等との協議を進め再編プランを策定します。

事業名	プラスチック資源循環事業の推進
目標	プラスチック廃棄物を資源として循環させる運動を展開するため、プラスチック資源循環基礎調査を実施するとともに、再利用の推進や削減について協議する検討会を設置し、プラスチック・スマート都市を目指します。
進捗状況	市内から発生するプラスチックごみの現状を把握するための調査を実施するとともに、学識経験者や事業者及び市民団体等で構成する「射水市プラスチック資源循環検討会」を設置しました。
今後の対応	調査報告を基に検討会において協議を進め、海洋プラスチックごみや二酸化炭素削減に向けた取組を推進します。

事業名	協働のまちづくり事業の推進
目標	多くの市民の方にまちづくりへの興味や関心を高めてもらうため、引き続き「射水まちづくりプラットフォーム」及び「射水まちづくりセミナー」を実施するほか、新たに「NPO 団体等連携強化事業」として、まちづくりに携わる団体のネットワーク化の促進と連携強化に努めます。
進捗状況	「射水まちづくりプラットフォーム」及び「射水まちづくりセミナー」については、それぞれ10月までに全3回のうちの2回を開催しました。 また、新たに「NPO 団体等連携強化事業」として8月に第1回射水市まちづくり関係団体連絡会議を開催しました。
今後の対応	引き続き、参画と協働によるまちづくりの促進に努め、協働の担い手の育成・発掘に努めるとともに、まちづくりに携わる団体のネットワーク化の促進と連携強化に取り組みます。